

Q & A

Q1. 会員について

学校園に在籍する子どもの保護者及び勤務する教職員が会員となることができます。会員は任意加入が原則です。まずは、「何をしているのか」知るために、在籍する学校園のPTA総会資料に目を通してみてください。（補足：子どもは等しくPTAの支援対象となります。非会員の子どもを差別や区別することは、社会通念上許されません。）

Q2. 役員について

できそうなことを「やってみようかな!」と思った時は、在籍のPTA役員に聞いてみましょう。みんなでつくるPTA活動が前進します。会員の意思が尊重され自発的に行われるPTAの運営を、皆さんで工夫してみてください。

倉敷市PTA連合会(市P連)とは

市P連は、倉敷市と早島町の公立幼稚園・小学校・中学校、私立幼稚園・こども園、県立天城中学校の計151校園の学校園PTAで組織されています。「子どもたちの健全育成」につながるよう、各学校園のPTA活動を側面から支援し、保護者・教職員が連携し、協働できる環境づくりを推進しています。

保護者・教職員向けの活動

研修会
PTA活動に関する情報発信
倉敷市児童生徒絵画展の表彰
学生こども総合保険の案内 等

PTA役員向けの活動

PTA新聞コンクール
市P連表彰・PTA功労者等表彰
広報紙づくり研修会
PTA等指導者研修会 等

PTA会長向けの活動

単位PTA会長会
相談しやすい体制づくりの検討
各ブロック協議会 等

関係機関への働きかけ

教育委員会との懇談会
校長会、園長会、教頭会との連携

市P連HPにGO!→
PTAに関する情報をGET!



一人で悩んではだめですよ!
困ったときは、誰かに聞いてもらいましょう♪

総合相談窓口

[就学前の子育てのこと] ☎086-224-7110 (岡山県青少年総合相談センター)

子育ての不安や悩み

☎086-426-3330 (倉敷市子ども相談センター)

子育て支援相談

☎086-434-9865 (倉敷市子育て支援センター)

[小・中学生のこと]

学校生活や子育ての相談

☎086-426-0300 (倉敷市教育委員会指導課)

[子どものこと]

子どもの発達相談

☎086-434-9882 (倉敷市総合療育相談センター)

子育てや園・学校生活等の相談

☎086-454-0400 (倉敷教育センター)

青少年の悩み相談

☎086-426-3741 (倉敷市教育委員会青少年育成センター)

こどもの相談

☎086-482-2483 (早島町健康福祉課)

教育相談

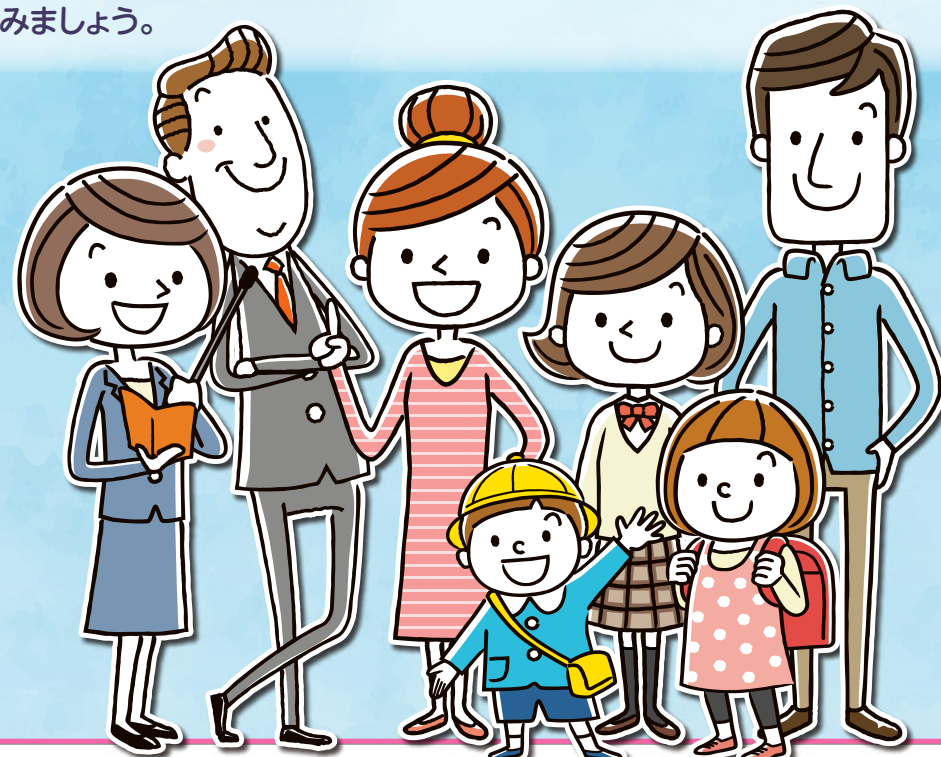
☎086-483-2211 (早島町教育委員会学校教育課)



で〜わ〜 え〜な〜 知った? PTA

共働き家庭の増加や核家族化など社会環境の激変で、保護者だけで子育てをすることが難しい時代になってきましたね。

「なぜPTAが必要なの?」「PTAって何してるの?」という『PTAあるある』を一緒に考えてみましょう。



まずは、Let's check! 皆さんはいくつあてはまる?



- 1 PTAって必要なの?
- 2 できる人がやればいいんじゃない?
- 3 自分には関係ないかも?
- 4 えっ?教職員もPTAの会員だったの?

☐
☐
☐
☐


1~4回
項目が多い
Aへ



- 5 PTAって面倒くさそうだから、やりたくないなあ...
- 6 役員決め時期が来たら、憂鬱だなあ...
- 7 仕事は休めないし、知っている人もいないしねえ...
- 8 教職員もPTA活動をやらないといけなのかなあ...

☐
☐
☐
☐


5~8回
項目が多い
Bへ



- 9 知り合いが増えて、いい経験ができそう
- 10 学校に行く機会が増えて、子どもの様子を知ることができそう
- 11 子どもたちのために活動できる機会がもてそう
- 12 保護者の声が聞け、学校(学級)運営に役立ちそう

☐
☐
☐
☐


9~12回
項目が多い
Cへ

A 参観日や学級懇談会などに参加してみませんか？学校行事に参加することも、PTA活動になります。地域行事も、子どもたちの様子を
知る機会になりますね。

子どもたちへの メリット

子どもたちとの共通の話題ができ、一緒に過ごした
思い出が増えます。

また、子どもたちが関わっている大人(保護者や教
職員、地域の方)が、お互いに知り合うことで、子ども
たちも安心します。

かけ橋

B 『できる時に、できそうなこと』からしてみ
ませんか？登下校の見守りや学校行事の協力
などPTA活動を分担し合しましょう。同じ悩
みをもつ保護者や身近な教職員、地域の方と情報交換す
る機会にもなり、子どもの成長を応援し合えるつながり
ができます。

子どもたちへの メリット

保護者や教職員の不安感が軽減し、共感したり、応援
したりし合うことで、子どもたちの安心安全な環境が
広がります。

また、研修会や交流会などで得た情報は、子どもた
ちの学びにもつながります。

きずな

C 『子どもたちのために、大人は何ができるだ
ろう？』という内容について、一緒に考えま
せんか？社会の変化や子どもたちの現状、地
域の状況などに応じて、PTA活動について知恵を出し合
いましょう。

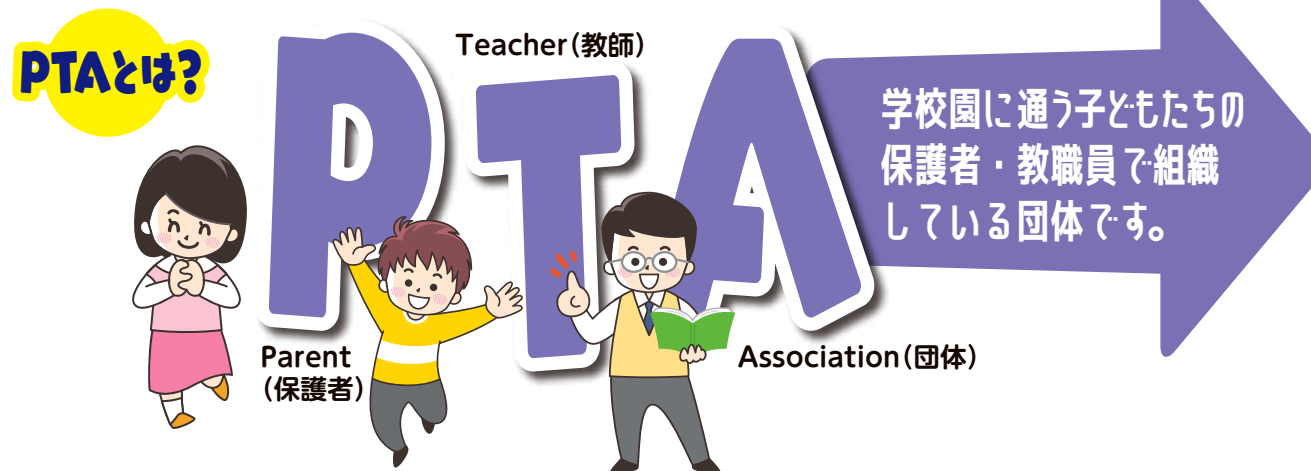
子どもたちへの メリット

協力し合っている“大人の背中”は、子どもたちの心
の栄養となり安心感を与えます。

また、家庭・学校・地域と一緒に協力し、課題解決に
取り組むことで、地域の教育環境の充実にもつながり
ます。

みらい

子どもたちが「自分は大切な存在」と思える地域になるように



『父母と先生の会（PTA）は、児童生徒の健全な成長をはかることを目的とし、親と教師が協力して、学校および家庭における教育に関し、理解を深め、その教育の振興につとめ、さらに、児童生徒の校外における生活の指導、地域における教育環境の改善、充実をはかるため会員相互の学習その他必要な活動を行う団体である。』

(昭和42年6月23日 社会教育審議会報告より)

PTAって 何をして いるの?



1 学校教育に対する理解と協力

活動例) 学校行事への協力、授業参観や懇談会への参加など

2 家庭教育の充実と保護者間の交流

活動例) 教育講演会、研修会や交流会など

3 校外の生活指導

活動例) 地域パトロールやあいさつ運動、地域清掃活動など

4 地域の教育環境の改善や充実

活動例) 地域諸団体との共催行事、地域連携による学校支援事業など

PTA役員決め



PTA協働 ワンポイント



- ① 目標や目的を共有しましょう。
- ② 一人ひとりの意見を聞くよう配慮しましょう。
- ③ 非難や批判はしないようにし、協力しましょう。